



機体活用プロジェクト『空恋』^{そらこい}

「霧島山のふもと たかはる号」就航決定！

ソラシド エア(スカイネットアジア航空株式会社 本社:宮崎県宮崎市 代表取締役社長 高橋 洋)で取り組む機体活用プロジェクト『空恋～空で街と恋をする～』におきまして、宮崎県高原町の「霧島山のふもと たかはる号」が、9月27日(土)*1に初フライトを迎えます。

初フライト当日は、宮崎空港において、就航記念セレモニーを54便(宮崎発10:25 羽田着12:00)出発前に予定しております。 *1 就航開始日は機材状況等により前後する場合があります。予めご了承ください。



機体活用プロジェクト“空恋”

「霧島山のふもと 高原町号」

高原町は、宮崎県の西南部、国立公園霧島山を境に鹿児島県と接する静かな山あいに位置し霧島山系の豊富な水が町内を流れる、水とみどりに富んだ町です。高原という町名は、神話「天孫降臨伝説」の中に出てくる“高天原”^{たかまがはら}が転化したものだと
言い伝えられています。

「日本で最も美しい村」連合*2に加盟し、今年で町制施行80周年になる高原町の魅力をPRすべく、同町のシンボル霧島山が今回の機体モチーフになっています。

*2「日本で最も美しい村」連合は、「フランスの最も美しい村」運動に範をとり、日本の伝統的な農山漁村の景観・文化を守りつつ、最も美しい村としての自立を目指す運動を行うNPO法人です。

ソラシド エアの機体活用プロジェクト『空恋』は、地域振興を目的としています。1機体1自治体を基本に、1年間機体側面に地名を表示すると共に、機内では各自治体独自の方法でPRしていただきます。

ソラシド エアでは、“空から笑顔の種をまく。”のブランドコンセプトのもと、今後とも「九州・沖縄の翼」としてより一層地域のみなさまとの絆を深め、九州・沖縄にはなくてはならないエアラインへと成長してまいります。

以上

スカイネットアジア航空株式会社

www.solaseedair.jp